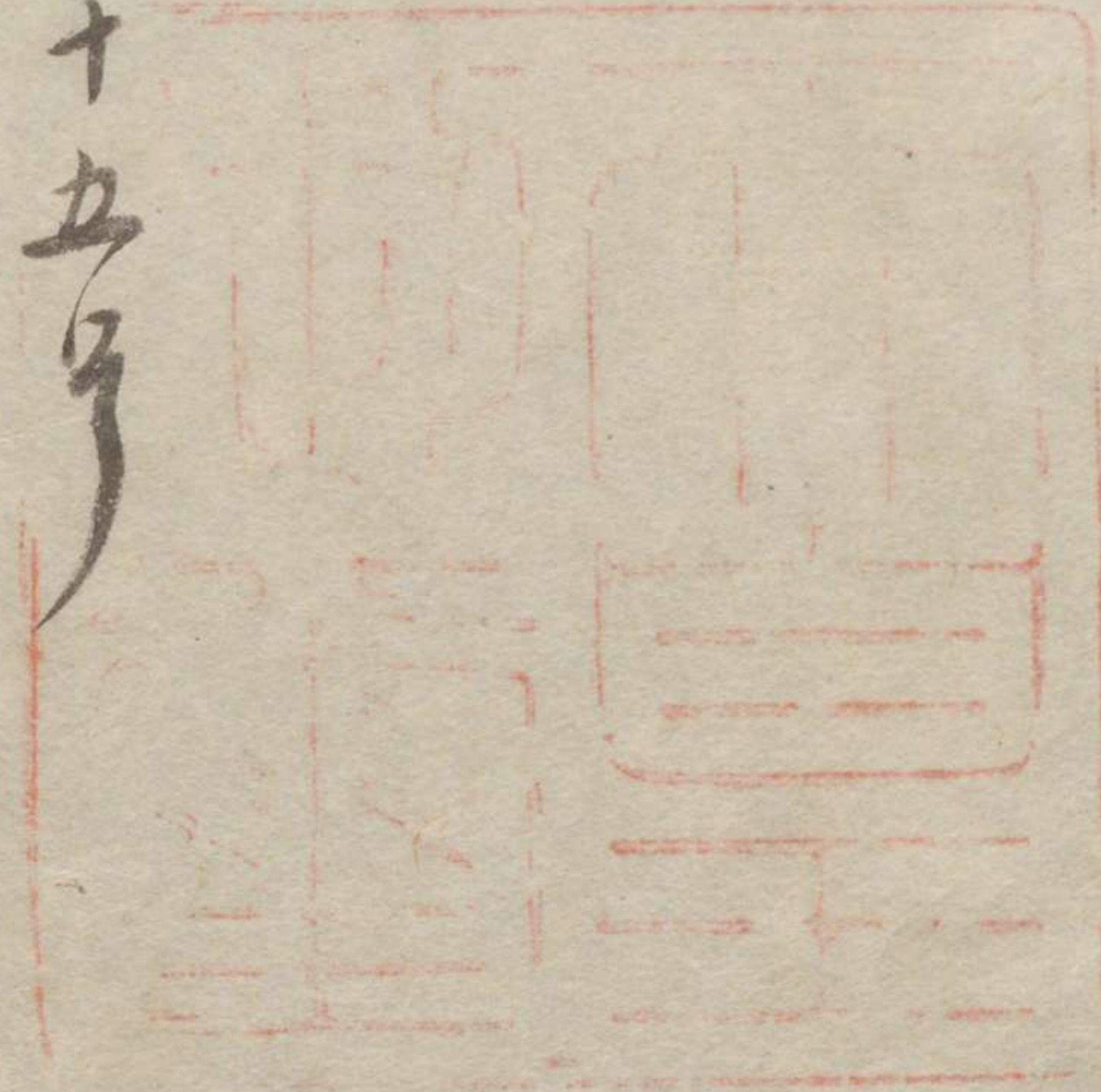
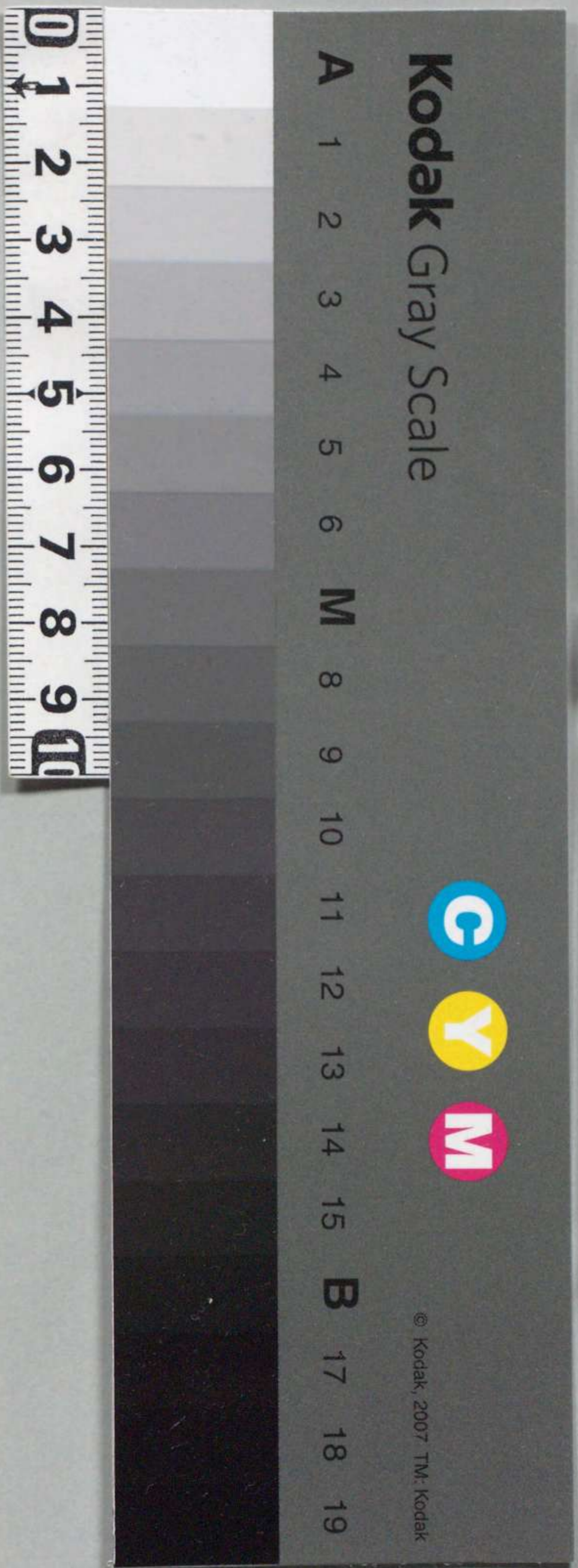


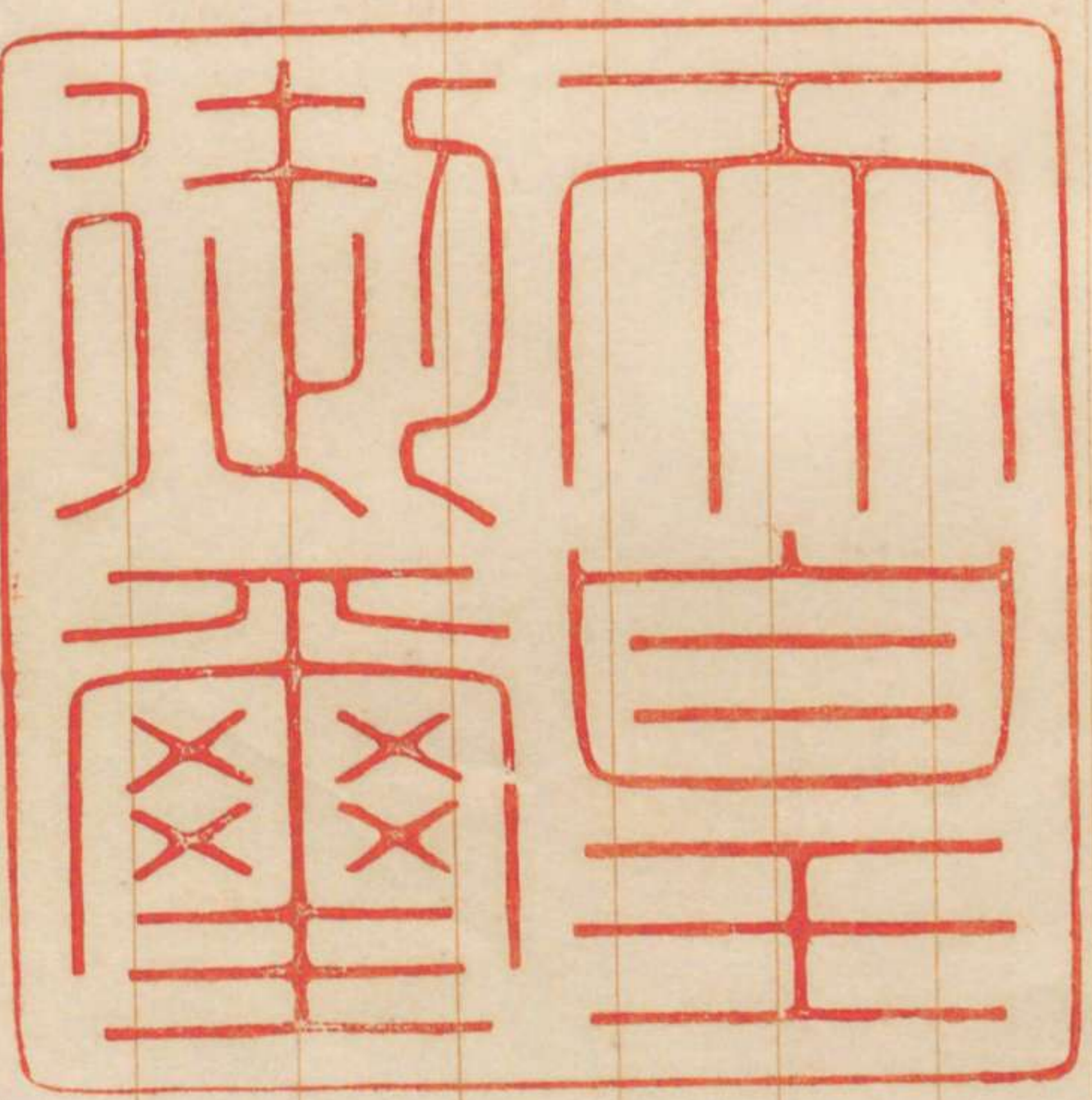
勅令第二十五号





朕陸軍砲工學校條例改正ノ件ヲ裁可シ
茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治三十一年十月一日

月 日

陸軍大臣子爵桂

太郎

勅令第二百二十五號

陸軍砲工學校條例

第一條 陸軍砲工學校ハ砲工兵科ノ少尉ヲ以テ學生ト為シ砲工兵各科ノ勤務ニ必要ナル學術ヲ教授スル所トス但少尉ニシテ入學シ得サル者ハ中尉又ハ大尉ニ進級ノ後ニ在テモ學生ト為スコトヲ得

第二條 學生教育ノ綱領ハ陸軍大臣ノ認可ヲ請ケ教育總監之ヲ定ム

内

閣

第三條 學生教育ノ實施ハ教則ニ依ル
該教則ハ前條ノ教育綱領ニ基キ校長
案ヲ具シ教育總監ノ認可ヲ請ケ之ヲ
定ム

第四條 本校ニ左ノ職員ヲ置ク
校長 少將大佐
副官 大中尉
教官 大中少佐、大中尉、陸軍教授
軍醫
獸醫

軍吏

下士、判任文官

第五條 校長ハ教育總監ニ隸シ校務ヲ
總理シ學生教育ノ責ニ任ス

第六條 副官ハ校中一般ノ庶務ヲ掌ル

第七條 砲工兵科教官ハ軍事學各科ノ
授業ヲ分擔シ高級故參ノ教官ヲ以テ

各科ノ科長トス

第八條 馬術教官ハ學生ノ馬術訓練ニ
任シ兼テ校廡一切ノ事ヲ統ヘ馬匹ノ

調教ヲ掌ル

第九條 文官教官ハ數學物理學化學圖學及外國語學ノ授業ヲ分擔ス

第十條 學生ノ修學期ハ概ネ一箇年トシ之ヲ普通科ト稱ス

第十一條 前條修學ヲ終リタル學生中ヨリ各兵科毎ニ三分ノ一以内ヲ選抜

シ更ニ一箇年在學セシメ尚須要ナル學術ヲ修メシム之ヲ高等科ト稱ス

第十二條 學生ノ人員及入校期日ハ其

時時教去

之ヲ告法

第十三條 長ハ隊長ヲシテ入校期二十日前ニ其

兵籍寫ニ考科長ニ送達セシメシ

第十四條 學生ノ所要ノ馬具書籍器具ハ貸與

スルコトヲ得

第十五條 學生中ノ願屆其他業務ニ關

甲ニ依リ陸軍大臣



調教ヲ掌ル

第九條 文官教官ハ數學物理學化學圖學及外國語學ノ授業ヲ分擔ス

第十條 學生ノ修業期ハ概ネ一箇年トシ之ヲ普通科ト稱ス

第十一條 前條修業期ヲ終リタル學生中ヨリ各兵科毎二分ノ一以内ヲ選抜

シ更ニ一箇年ヲ學セシメ尚須要ナル學術ヲ修ラ高等科ト稱ス

第十二條 及入校期日ハ其



時時教育總監ノ上申ニ依リ陸軍大臣之ヲ告達ス

第十三條 學生分遣ノ告達アレハ師團長ハ隊長ヲシテ入校期二十日前ニ其

兵籍寫ニ考科表寫ヲ添ヘテ砲工學校長ニ送達セシムヘシ

第十四條 學生ハ校外ニ居住セシメ修學ニ所要ノ馬匹馬具書籍器具ハ貸與

スルコトヲ得第十五條 學生中ノ願届其他業務ニ關

スル諸件ハ總テ校長ノ管理ニ屬ス

第十六條 學生ハ情願ヲ以テ退校スル
ヲ許サス

第十七條 學生中疾病及其他ノ事故ニ
依リ修學ノ目途ナキ者ハ校長其事由
ヲ具シ教育總監ノ認可ヲ請ケ退校セ
シム

第十八條 普通科學生中左ノ事項ニ該
ル者ハ校長其事由ヲ具シ教育總監ノ
認可ヲ請ケ滞學ヲ命ス

一 疾病及其他ノ事故ニ依リ修學期內
ニ所定ノ學術ヲ修メ得サル者

二 卒業試験ヲ受ケ得サル者

三 卒業試験ニ落第セシ者

第十九條 高等科學生ニシテ前條第一
第二項ニ該ル者アルトキハ校長ハ教
育總監ノ認可ヲ請ケ滞學ヲ命スルコ
トヲ得

第二十條 校長ハ修學期末ニ於テ學生
ノ卒業試験ヲ施行シ各教官ヲ集メ會

議ヲ開キ修學ノ成績ヲ調査シ考科列
序ヲ定メ教育總監ノ認可ヲ請ケ及第
者ニ卒業證書ヲ附與ス

第二十一條 高等科卒業者中學術優等
ノ者若干名ヲ選ヒ員外學生トシテ更
ニ一箇年間必要ナル科學ヲ研究セシ
メ又ハ外國留學ヲ命スルコトヲ得

第二十二條 普通科卒業ノ學生ニシテ
高等科ニ入ラサル者及高等科卒業ノ
者ハ校長直ニ之ヲ歸隊セシム

第二十三條 普通科學生ニシテ退校ヲ
命セラレタル者ハ隊長ノ上申ニ依リ
教育上便宜ノ時期ニ於テ再ヒ入學ヲ
命スルモノトス

第二十四條 滯學若クハ再ヒ入學ヲ命
セラレタル學生修學ヲ終レハ第二十
條ニ準シ卒業證書ヲ附與ス

第二十五條 普通科學生ニシテ前條卒
業試験ニ落第セシトキハ歸隊自習ノ
上隊長ノ上申ニ依リ更ニ試験ヲ受ケ

シノ及第者ニハ卒業證書ヲ附與シ尚
落第シタル者ハ特別ノ詮議ニ附ス
第二十六條 毎年學生ニ三週間以内ノ
夏期休暇ヲ與フルコトヲ得